

The Shimonoseki City University Public Relations

下関市立大学広報



海峡の英知。未来へ。そして世界へ。

公立大学法人

下関市立大学

Shimonoseki City University

2021年3月1日 第93号

発行：下関市立大学広報委員会

〒751-8510 下関市大学町2-1-1

TEL. 083-252-0288

FAX. 083-252-8099

<https://www.shimonoseki-cu.ac.jp/>

下関市立大学 News & Topics

全国鯨フォーラムから見たこと

公共マネジメント学科4年 前川 直輝

(岡山県立総社高等学校出身)

鯨フォーラム参加への経緯は、論文執筆のために学内の鯨資料室に訪れ資料を借りたことをきっかけに、市の担当者から依頼をいただきました。私は幼少のころから魚や海が好きで、大学に入って唐戸市場や回転寿司店でアルバイト経験があり、下関に縁のある鯨についても興味がありました。

鯨フォーラムでは下関市が「くじらの街」として鯨産業の発展や地域振興を目指すにあたっての将来像についてというテーマでディスカッションが行われ、私は下関市の鯨肉消費者の一人として参加しました。私以外の参加者は鯨肉生産業をはじめとする鯨肉加工業、料理店、観光業など第一線で活躍される方々で、議論の中で鯨に対する思いや食料としての鯨に対する強い情熱を感じました。消費者の意見として私は今後の鯨産業の展望について、鯨肉が日常的に食べられるようになり食肉として普及してほしいという思いを中心にお話しさせていただきました。2019年に商業捕鯨が解禁され1年以上が経過しましたが、解禁前と現在とで目に見える大きな変化は未だ表れていないようです。ですがフォーラムを通して、鯨は裾野が広い産業であり、下関における鯨産業が着実に前進していることを実感しました。フォーラム終了後には鯨料理の試食会が行われ、鯨料理の多様なレシピに驚くとともに、「鯨食の普及が鯨産業の機運に大きく関わる」と改めて感じたことが印象的でした。

最後に、新型コロナウイルスが感染拡大する中でフォーラムが無事開催され、参加させていただけたことに感謝申し上げます。

論文の枠を超えて実際に行った模擬選挙

経済学科3年 星野 朱音

(兵庫県立御影高等学校出身)

12月14日(月)に、下関国際高校で下関選挙管理委員会事務局の方と共に「模擬選挙」を行いました。きっかけは、ゼミの女性メンバーで「若者が若者の投票率をあげるための施策」の懸賞論文を執筆したことです。論文の中で模擬選挙を大学生が高校生に行うことを提言しており、実際に行うことでその効果を図りたいと考えたからです。市長選を想定して実施し、私たちはスーツ着用やタスキをつけるなど現実に近い形で演説を行い、それを聞いた高校生が実際に使われる選挙台、投票箱を使用して模擬投票を行いました。

今回、行ってみて学んだことが二つあります。一つ目は、マニフェストと高校生の生活をリンクさせる必要があるということです。私たちは地方自治体のものを参考にマニフェストを作成し、高校生でも理解しやすく作成したつもりでしたが、実際に高校生の生活に直接的に関わるものでないとイメージが沸きにくかったようです。二つ目は、演説での伝え方を工夫することが必要だということです。口調に強弱をつけたり、身振り手振りをしたりしながら伝えることで高校生が演説に引き込まれ、模擬選挙への関心を高めることができました。そして、関心を持って分だけ政治家の話に耳を傾けることに繋がると考えました。

論文で意見を投じるだけでなく、実際に行動できる貴重な機会をくださり、本当に感謝します。私も日本の未来を創る若者として、政治に関心を持って貴重な1票を投じ、投票を促してまいります。



※個人情報保護のためタスキを裏返して撮影しています。

就職支援

2020年度内定先一覧

金融・保険	ワイジエイカード(株)	フルサトグループ	広島トヨタ自動車(株)	(株)ウィルオブ・ワーク	株式会社情報センター	(株)学生情報センター	鴻池運輸(株)
(株)日本政策金融公庫	東京海上日動火災保険(株)	(株)誠屋	広島トヨペット(株)	(株)エイジェック	w2ソリューション(株)	積水ハウス不動産関西(株)	(株)サカイ引越センター
(株)商工組合中央金庫	イーデザイン損害保険(株)	(株)Misumi	(株)二葉屋	愛媛総合警備保障(株)	TIS西日本(株)	積水ハウス不動産九州(株)	西日本鉄道(株)国際物流事業部
(独)福祉医療機構	日新火災海上保険(株)	三菱電機住環境システムズ(株)	(株)ベスト電器	エン・ジャパン(株)	T&D情報システム(株)	大東建託パートナーズ(株)	西日本旅客鉄道(株)
(株)十六銀行	日本生命保険相互会社	ヤンマーアグリジャパン(株)	(株)ペルパーク	(株)グッド・クルー	デジタルゲイト(株)	(株)宝不動産	日本通運(株)
(株)京都銀行	ジブラルタ生命保険(株)	リコージャパン(株)	(株)ホンダ四輪販売山陽	株グレースコミュニケーション	東京海上日動システムズ(株)	中央建設(株)	福山通運(株)
(株)山陰合同銀行	富国生命保険相互会社	(株)あさひ	(株)丸久	(株)コアズ	西日本電信電話(株)	(株)トーマスリビング	池田興業(株)
(株)中国銀行	明治田舎生命保険相互会社	(株)イズミ	(株)みやはら	(株)シティクリエーションホールディングス	西日本オフィスメーション(株)	(株)トラストエステート	いわさきグループ
(株)広島銀行	MS関西(株)	(株)オークワ	(株)メディア企画	(株)ジヨブ・ネット	日本エイ・ティー・エム(株)	(株)長谷工不動産	MKグループ
株山口フィナンシャルグループ	トップ保険サービス(株)	(株)ココカラファイン	山口スバル(株)	総合キャリアグループ	日本システムステイ(株)	株HIROTAホールディングス	花王ロジスティクス(株)
(株)百十四銀行	(株)Liv.Design	(株)コスモス薬品	山口ダイハツ販売(株)	ティエ・ティエ・コーポレーション(株)	日本事務器(株)	(株)不動産SHOPナカジツ	関光汽船(株)
(株)伊予銀行	全国労働者共済生活協同組合連合会	コネクシオ(株)	山口トヨペット(株)	ディップ(株)	ハイテックシステム(株)	三井不動産リアルティ九州(株)	吉南(株)
(株)十八親和銀行	全国共済農業協同組合連合会 根拠本部	(株)ナフコ	山口日産自動車(株)	ナンバーズ(株)	株日立ソリューションズ西日本	三井不動産リアルティ中国(株)	サンデン交通(株)
(株)大分銀行	北薩農業共済組合	(株)ニトリ	山口日野自動車(株)	(株)にしけい	株日比谷ソリューションズ	株コナエテッドパートナーズ	JFE物流(株)
(株)鹿児島銀行	(株)九州リースサービス	(株)ネクステージ	山口マツダ(株)	日研トータルソーシング(株)	富士通Japan(株)	メーカー	新洋海運(株)
(株)長野銀行	(株)南陽	(株)はせがわ	(一社)やまぐち保健企画	日鉄環境プラントソリューションズ(株)	(株)北斗システム	(株)伊藤園	鶴崎海陸運輸(株)
(株)西京銀行	JA三井リース(株)	(株)Francfranc	(株)ラコステジャパン	(株)日本技術センター	北港情報サービス(株)	林兼産業(株)	徳山海陸運送(株)
(株)香川銀行	住友三井オートサービス(株)	株ミスターマックスホールディングス	(株)ルネ	パーソルワークスデザイン(株)	(株)マイナビ	旭酒造(株)	日新運輸工業(株)
(株)愛媛銀行	日建リース工業(株)	いすゞ自動車中国四国(株)	(株)レディ薬局	(株)VSN	株山口情報処理サービスセンター	伊藤ハムウエスト(株)	日本貨物鉄道(株)
(株)長崎銀行	(株)レンタルのニッケン	株いちのみや薬局グループ	サービス	(株)フェローズ	(株)ユー・エス・イー	(株)九州めいらく	(株)日立物流西日本
(株)豊和銀行	(株)キューコーリース	イワタニ山陽(株)	ブランディングテクノロジー(株)	(株)ペリ・マッチ	株読売西部アイエス	ジェイエイ北九州くみあい飼料(株)	(株)引越社
東海労働金庫	三信産業(株)	(株)NHC	(株)アイユーコンサルティング	株モバイルコミュニケーションズ	(株)Recora	日本食研ホールディングス(株)	福岡運輸(株)
中国労働金庫	香川県農業協同組合	エバグリーン(株)	(株)アド・ダイセン	UTパベック(株)	(株)Wiz	(株)もち吉	(株)丸和運輸機関
四国労働金庫	京都農業協同組合	大分石油(株)	有あたら開門M&Aセンター	(株)ワールドインテック	建設・不動産	森永食研(株)	両備ホールディングス(株)
九州労働金庫	兵庫西農業協同組合	(株)ガスバル九州	(株)ウィズソル	情報・通信	積水ハウス(株)	安田建物管理(株)	九州林産(株)
遠州信用金庫	福岡県農業協同組合中央会	(株)ガスバル中国	(株)オースビー	(株)アイティフォー	タマホーム(株)	(有)エイコー印刷	八江農芸(株)
桑名三重信用金庫	マルイ農協グループ	キャブ(株)	金重税務会計事務所	(株)大塚商会	(株)アイ工務店	潮味証券印刷(株)	TOKAIグループ
淡路信用金庫	山口県農業協同組合	(株)グッデイ	(株)辰起非破壊検査工業	(株)システナ	アオケン(株)	株アステックペイントジャパン	(株)アナムホールディングス
播州信用金庫	卸・小売	(株)ゲオ	(株)TAL	ソフトブレーン(株)	(株)アルシスホーム	(株)再春館製薬所	(株)個別教育舎
きのくに信用金庫	小野建(株)	生活協同組合コープえひめ	(株)ネオマーケティング	(株)ソリトンシステムズ	ELソーラーコーポレーション(株)	三甲(株)	(株)サクラサクセス
広島信用金庫	(株)日本アクセス	株ゴトウアズプランニング	(株)長谷川会計	(株)テクノスジャパン	(株)池田建設	帝人ナカシマメディカル(株)	国立大学法人山口大学
西中国信用金庫	(株)PALTAC	サラーカーズジャパン(株)	(株)ビザビ	トランス・コスモス(株)	(株)一条工務店	中川製袋化工(株)	(独)国立病院機構
東山口信用金庫	(株)フォーバル	(株)ザグザグ	(株)ライデンフィルム	(株)ミロク情報サービス	関門港湾建設(株)	(株)チッキョー	(独)地域医療機能推進機構
高松信用金庫	ヤマエ久野(株)	(株)サコダ車両	(株)レールテック	(株)アール・エム	(株)キョードー	愛知時計電機(株)	(独)労働者健康安全機構
愛媛信用金庫	菱洋エレクトロ(株)	(株)サンキョードラッグ	株スシローグローバルホールディングス	アイテル(株)	(株)住居時間	新東工業(株)	社会保険診療報酬支払基金
田川信用金庫	伊藤忠エネクスホームライフ西日本(株)	三和興産(株)	株ゼンショーホールディングス	(株)アイル	(株)コプロス	シンフォニアテクノロジー(株)	全国健康保険協会
福岡ひびき信用金庫	(株)エコア	(株)スズキ自販山口	株トリドルホールディングス	(株)アクティシステム	三和ペイント(株)	三浦工業(株)	日本赤十字社福岡支部
大分みらい信用金庫	(株)エフティグループ	生活協同組合ひろしま	株ライドオンエクスプレスホールディングス	株アプリケーションスペース	(株)SYSKEN	リンナイ(株)	愛知県保険医協会
全国信用協同組合連合会	岡山宮地弘商事(株)	総合メディカル(株)	(株)ドトールコーヒー	(株)イメージ	島根電工(株)	(株)川本製作所	医療生活協同組合健文会
淡陽信用組合	クリタ九州(株)	(株)大信薬局	(株)リ・クリエイト	(株)インフォメックス	生和コーポレーション(株)	九州精密工業(株)	(医)松友会松本外科病院
信用組合広島商銀	(株)サンキ	(株)太陽家具百貨店	(株)サニックス	(株)エイアイ・フィールド	セキスイハイム中四国(株)	東邦地下工機(株)	(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構
香川県信用組合	三興パルパ継手(株)	ダイレックス(株)	(株)ラウンドワン	(株)エイビス	創建ホーム(株)	(株)ひびき精機	(福)光永会
福岡県信用組合	サントリビパレッジサービス(株)	(株)大和	(株)JTB	(株)エス・ケイ通信	大日本土木(株)	不二精機(株)	(福)下関市社会福祉事業団 下関市陽光苑
西日本建設業保証(株)	(株)翔葉	(株)チュチュアンナ	(株)三永	株エス・ティ・ティ・データ中国	テラルテクノサービス(株)	(株)長府製作所	公務
山口県信用保証協会	(株)白石	DCMダイキ(株)	(株)三慶物産	株NTTデータ・ビジネス	(株)テンイチ	(株)三井ハイテック	厚生労働省(三重労働局)
(株)イントラスト	(株)新出光	株デイトナ・インターナショナル	ひぐちグループ	(株)FBS	(株)ハウジング・カフェ	(株)新星工業社	国土交通省(中国地方整備局)
(株)エム・アール・エフ	大同興業(株)	テレック(株)	(株)フェイスグループ	沖縄フォーサイト(株)	(株)ハウジングプラザ	(株)カンノ製作所	財務省(福岡国税局・長崎税関・山口税関・函館税関)
野村證券(株)	株ダテ・メディカルサービス	(株)テレットピア	(株)ベストプライダール	(株)オネスト	三井ホーム鹿児島(株)	ユタカ電業(株)	防衛省(北海道防衛局)
岡三証券(株)	(株)玉井歯科商店	トヨタカラー大分(株)	ワタキューセイモア(株)	株カーネル・ソフト・エンジニアリング	三菱電機ビルテクノサービス(株)	(株)新来島豊橋造船	警察庁(中国四国管区警察局)
KOYO証券(株)	株デンソーソリューション	トヨタカラー山口(株)	日本年金機構	株電ビジネスソリューションズ(株)	(株)ヤマダホームズ	(株)ウッドワン	自衛隊(陸上・海上・航空)
東洋証券(株)	TOTOアクアエンジ(株)	株トリアルカンパニー	北九州商工会議所	(株)共栄システムズ	(株)LibWork	タカラスタンダード(株)	道庁(北海道・三重県・島根県・山口県・愛媛県・佐賀県・鹿児島県)
丸三証券(株)	(株)鍋島商店	(株)ドラッグストアモリ	(株)アウトソーシング	(株)コスモルート	(株)エイブル	宇部マテリアルズ(株)	
楽天証券(株)	(株)西原商会	日産プリンス山口販売(株)	(株)アサヒセキュリティ	(株)サンネット	(株)カチタス	ケイミュー(株)	市役所(長岡京市・赤穂市・下関市・周南市・萩市・鹿野市・北九州市・福岡市・唐津市・長崎市・鹿児島市)
セントレード証券(株)	日通商事(株)	(株)日本テレメッセージ	株アソビ・コミュニケーション	(株)C&Gシステムズ	ハウスコム(株)	大光炉材(株)	
豊トラスティ証券(株)	パナソニックコンシューマーマーケティング(株)	ネットトヨタ北九州(株)	アチーブメント(株)	Gcomホールディングス(株)	(株)ハウストゥ	泰東工業(株)	
楽天カード(株)	広島ガスプロパン(株)	ネットトヨタ山口(株)	(株)イマジンプラス	JR九州システムソリューションズ(株)	穴吹興産(株)	日之出水道機器(株)	警察本部(愛知県・岡山県・山口県・福岡県・佐賀県)
(株)アプラス	(株)フジックス	ビッグモーターグループ	伊予鉄総合企画(株)	(株)ジャネックス	株穴吹ハウジングサービス	その他	教員(鹿児島県中学校)
日立キャピタル(株)	不二貿易(株)	広島大学消費生活協同組合	(株)インター・ベル	株ジャパネットグループ	(株)アンサー倶楽部	(株)近鉄エクスプレス	

就職支援

4年生Zoom就活座談会

経済学科4年 茂中 史也

株式会社京都銀行内定

京都府立南陽高等学校出身

国際商学科4年 湊 映梨子

楽天カード株式会社内定

山口県立下松高等学校出身

公共マネジメント学科4年 陶山 海斗

島根県庁内定

島根県立松江北高等学校出身

新型コロナウイルスは、就職活動にも大きな影響を与えました。混乱する情勢の中で就職活動を終えた3人に、内定までの道のりを振り返ってもらいました。

——その仕事に就こうと思ったのはいつ頃からですか

茂:4月、5月に、新型コロナ感染症が広がっていった、その時安定した職業に就きたいと思い、幅広く他の業界を見ていたのですが、銀行志望一本に変えました。



陶:公務員講座は3年の時から受けていましたが、そもそも大学選びの時点で、島根の出身なので、過疎地域の地方創生に携わりたいという強い意識があり、興味もあったので、学科選びの段階でまず公共マネジメント学科にしました。街づくりや観光などいろんなことに興味があったので、幅広いことが何でもできる公務員という仕事がやりたいと思いました。いつからかと言うと、入学前から意識していたかもしれないですね。

湊:就職活動を本格的に意識するようになったのは、大学2年生の2月頃です。高校生の頃から将来は航空業界で働きたいと思っていたので、エアラインスクールに通い始めました。新型コロナ感染症の影響を受けて、多くの企業が採用活動を中止したときは、悲しい気持ちでいっぱいでした。しかし、ここは気持ちを切り替えなければと思い、第2志望の金融業界を視野に入れつつ就職活動を行いました。

——県庁の試験も後ろ倒しになったようですね

陶:1か月くらい延びたので、5月は何もスケジュールが無い期間がありました。やっと勉強を終われると思っていたのに延びたので、結構しんどかったというのがありますね。



——一つ上の先輩達との違いはありましたか

茂:就職活動をしていて、求人倍率が落ちたと実感はしませんでした。面接がWEBに変わったことが一番の変化だったのではないかと思います。

——県庁は一年前からの準備なので変化は無かったですか?

陶:試験に向けての準備には影響ありませんでしたが、試験の時期が例年と違ったので、自分が遅れているのかどうかかわからず、参考にならなくて困りました。

湊:私が志望していた航空業界については、オリンピック需要のあった昨年に比べると採用人数が減っていると感じていた中で、さらに新型コロナ感染症の影響がありました。航空業界に限らず、旅行業界やブライダル業界など様々な業界の採用活動に影響が出ていたように思います。

——逆にコロナ禍で良かったことはありますか

湊:オンラインでの就職活動は、移動に時間がかからないので一日に何社も説明会に参加することができました。あまり時間をかけずにいろいろな業界や会社を見られたのは凄く大きかったと思います。

茂:僕の場合は、京都や関西での就職活動が多かったので、交通費がかなり節約できたと思います。

——ちなみにどれくらい使いました?

茂:新幹線を使うことが多く、一回往復するだけでも2万5千円とか掛かりましたので、就職活動には結構お金を使いました。

陶:関西での就職活動は考えてなかったのですが、オンラインだったので、活動範囲が広がりました。関西の会社では最終面接まで全てオンラインで、北九州や福岡だと最終面接だけは対面というのが多かったです。

——1,2年生に向けたアドバイスをお願いします

陶:学生時代、様々な活動にチャレンジして、ネタを二つくらい持っておいたほうが良いと思います。自分は契約社員のアルバイトをやっていました。他の人と違う経験というのがあった方が良いのではないかと思います。

茂:資格は取っておくほうが良いと思います。僕もFPと簿記、証券外務員を取得しました。就職活動前に取得しておくことで履歴書の欄に書くことができますし、FPも3級じゃなくて2級だったら採用の時に評価して貰えると思います。来年、再来年は就職環境が厳しくなってくると思うので、今のうちから、オンラインを活用すればいろいろな情報を見ることができるので、いろんな業種や仕事を見ておくことをお勧めします。

湊:いろいろなことを経験して人間性を磨く期間にして欲しいと思います。苦手なことや新しいことに積極的に挑戦する姿勢で学生生活を送ってもらいたいです。

——すでに活動を始めている3年にもアドバイスを

茂:就職活動中にいろいろな出会いがあると思うので、絞らずにいろんな業種を見ることも大事です。僕みたいに、他の業種を見ていても、途中で志望が銀行に変わることもあります。銀行に入るのなら勉強がずっとついてくるので、早いうちから資格の勉強をしておいたほうが良いと思います。

陶:公務員という勉強で必死になって私生活が明らかに削られて追い込まれる場面が結構多く、精神的には大変です。しかし、一年間勉強する期間があるので、気長にやりましょう。精神面でのケアをすることが、勉強がはかどるなど、合格に繋がってくるのではないかと思います。

——公務員試験と民間との併願はどうしましたか?

陶:民間企業の面接の中で、「君はこういう人なんだね」と言われるうちに、だんだん自己理解が深まってきました。最終的には公務員試験の面接では、中身の詰まった自己PRができました。面接は何度も経験しておいた方がいいかと思います。

湊:興味がないと最初から決めつけてしまうのは勿体ないので、様々な業界のインターンシップや説明会に積極的に足を運び、本当に自分に合った仕事を見つけて欲しいです。また、就職活動中、思うような結果が出なかったり、周りや自分を比べて不安になることもあると思いますが、そんな時は一人で抱え込まず、キャリアセンターや友人、家族に話を聞いてもらってください。ポジティブな姿勢で就職活動に挑めば、きっと良い出会いが待っていると思います。頑張ってください。



下関市立大学 News & Topics

学内合同業界研究会に参加して

公共マネジメント学科3年 飯島 智之

(香川県立高松西高等学校出身)

学内合同業界研究会に参加して、様々な業界・企業の業務内容や特徴を知ることができてよかったです。ドームなど大規模なホールで、数千人単位で行われるものと違い、少人数かつ担当者様との距離が近いことで、集中して説明を聞くことができました。自分が希望する特定の企業の説明だけを聞きに行くというのではなく、自身の知らない業界についての理解を深める機会だととらえて、積極的に質問をすることなどが重要だと感じました。自身が思っていたイメージとは全く違う事業を展開している企業や、説明を聞いてみるまで知らなかった業界の現状などがあり、多くの気づきを得ることができました。自身の興味がある企業が来ていないと感じている人もいるかもしれませんが、同じ業界のなかでも企業によってどのような違いがあるのか、その企業の強みや弱みは何なのかなどを意識すると、より深い業界研究に繋がり、今後の企業選択の参考になるのではないかと思います。



キャリア講演会に出席して

経済学科3年 吉武 楓

(山口県立小野田高等学校出身)

2月20日(木)株式会社山口フィナンシャルグループのご厚意により開催されたキャリア講演会に参加しました。今回の講演会を通して、3つの想いを抱きました。

①「本当にやりたいこと」を仕事に

「自分のやりたいことを実現できる会社に就職して欲しい」と仰られていました。今一度自分と向き合って「本当にやりたいこと」を大切にしようと思いました。

②変化が激しく予測不可能な未来に対し、「個の力」をつける

日本の終身雇用制度は終わりを迎え、実力主義の社会になるだろうと仰られていました。そのため、確固たる自分の能力をつけることで、どんな未来にも対応できる力を身につけたいと思いました。

③小さな「挑戦」から始める

若いうちにどんどん「挑戦」して欲しいと仰られていました。私も小さな挑戦から始め、それを続けることで将来大きな成果につなげたいと思いました。

この講演会に出席して、自分自身のキャリアデザインについて真剣に考える機会となりました。上記3つの「核」をもとに、活躍できる社会人になれるよう学生生活を充実させていきたいと思っています。



PBL参加によって学んだこと

国際商学科2年 井上 七海

(高知県立高知追手前高等学校出身)

私は、昨年の夏頃から花卉園芸農業協同組合様のPBLに参加し、観賞用カボチャを使ったランタン作りや、カボチャの販売促進に向けた討論などの活動を行いました。

PBL活動によって実感したことは、現在の農産業界は人手不足や新型コロナウイルスの影響でとても困難な状況にあるということです。実際、今回の活動を通して自粛活動による客足の減少、イベントを行えない難しさといった問題を強く実感しました。当初予定していた活動ができず、一緒に活動する仲間ともオンライン上で討議を行いました。

しかし、このような状況だからこそ学べたことも多くあります。特に、目先の売上げにとらわれず、来年度・さらにその先に向けた長期的な販売戦略を考えられたことと、SNSなどのオンライン上での活動の指針を出せたことはとても良い経験になりました。問題を認識すること、対策を立てること、離れたところにいる仲間との協力など、本当に多くのことを学べたと思います。大変な時期だからこそできた経験をこれからの大学生活に生かしていきたいです。



コミュニティチャンネルで番組制作

経済学科3年 星野 朱音

(兵庫県立御影高等学校出身)

今回PBLの活動でJ:COM(株式会社ケーブルネット下関)の方々と協力し、番組制作を行いました。現段階では、まだ作成途中であり、最終報告会までに完成することが出来なかったことを心苦しく思います。

今回の活動で学んだことは、二つあります。一つ目が、スケジュール管理をしっかりすることです。スケジュールの共有をグループ内で細かく行っていると、スピード感を持って取り組むことができました。二つ目が、番組進行企画では伝えたいメッセージをはっきりさせて、「起承転結」の流れで作成することです。コンテンツを考えるにあたって、視聴者に伝えたいメッセージの軸を持ったうえで流れを創ると、より理解してもらえることを学びました。

右も左も分からない状態で臨んでいますが、一つひとつ、J:COMの方々と長濱先生がご指導して下さったおかげで、今も前向きに番組制作に取り組むことができています。最後まで、真摯に取り組み、納得のいく番組を完成させていきます。



下関市立大学 News & Topics

カナダ留学体験記

国際商学科3年 河上 未来

(広島県立府中高等学校出身)

2019年9月から約10か月間、カナダのサー・セント・マリーにあるアルゴマ大学へ留学しました。

出発直前に経由地アメリカの電子渡航許可証未申請に気付くハプニングから始まりました。幸いすぐに申請が通り1日遅れの出発。到着後ホストマザーの笑顔で不安は消え去り、他国籍のルームメイトともすぐに仲良くなって、とても恵まれた生活環境でした。

1学期目は語学学校で、2学期目はアカデミックコースの授業を取りました。最初は授業内容の理解や他国籍のクラスメイトとの意思疎通が難しく大変でした。しかし、文法だけでなくニュアンスを含めた新鮮でリアルな英語学習ができ、意思疎通も考えを伝えあうことで理解を深め協力して課題などに取り組みました。

休暇中に友人とトロントやヨーロッパを旅行し、そこで学んだ語学力を使うことで自信や成長に繋がりました。ヨーロッパ旅行でのトラブルも自ら解決し、言語という道具を生かすためには考えを伝える努力や伝えることを怖がらないことが大事だと感じました。語学力の向上や異文化を経験したこと以上に思い切って挑戦したことが留学を通しての学びです。



コロナじゃなかったら出会えなかった

国際商学科4年 加悦 優莉

(兵庫県立豊岡高等学校出身)

2020年3月から10か月間、韓国の釜山外国語大学校に留学しました。コロナの影響で渡韓2日後に関釜フェリーが運行休止になるという状況でしたが、なんとか入国し留学生活を始めることができました。この時期に留学したので「せっかくの留学なのに残念だね」と何度も言われましたが、私はそうは思いませんでした。目標も達成できて充実した留学生活だったと断言できます。

一番の心配は友達ができるかでしたが、自分が動かなければ始まらないと思ったので、授業やサークルで出会った友達と実際に会い、会えないときも電話やチャットをして積極的に韓国語を使いました。意識したことは自分の伝えたいことが細かい部分まで伝わるように単語を選んで使うこと、相手の表現に対して何を伝えたいのか理解しようとする姿勢を持つことです。そうして過ごすうちに、韓国語能力はもちろん、一生大切にしたい友達とも会うことができました。その中には新型コロナウイルス感染拡大の影響で日本への留学が中止になった友達もいます。

この出会いに感謝して、いつかまた会える日に成長した自分を見られるようにしたいです。



日本文化を理解する方法

国際商学科1年 廣畑 百香

(大分県立中津北高等学校出身)

森宮司の講演(「日本文化の神髄 大歳神社」)では日本人の私も知らないことが多く、本当に貴重なお話を聞くことができました。大歳神社の発展、宗教、神社のしきたりから古事記のことまで、多くのことを聞くことができました。特に印象的だった部分は、神社がどうやって発展していったのかということです。私達の日常生活に七五三等の伝統的行事で欠かせない神社。日本には約88000社の神社がありますが、その神社がどのようにして発展していったのか。森宮司によると、自然の中には多くの神様がいるという考え方の「アニミズム」が前提にあり、古代祭祀が始まり、仏教や外国の文化が流入することによって「形」に成り、神社が発達していったのだそうです。どの神様がどのような所以で祀られているのかということを考えて、もっと神社の源を知ることができると思いました。森宮司のお話で、改めて文化の源は知れば知るほど奥が深いことがわかりました。

今回は神社の発展を通して文化を知ることができましたが、歴史的建造物の所以を知ることは、日本の文化を理解することにおいて近道であり要になると感じました。



名陵校区地域こども教室の体験

経済学科3年 余 健明

(中国・広東省出身)

週末に行われるこども教室は、仕事などで忙しい両親に代わり、こどもの成長を支えています。私が参加した交流体験では、こどもと一緒に遊び、日本のこどもの玩具、九九の計算などを通して、こどものコミュニケーションを学びました。

木製コマと木製ケン玉は日本の伝統的なおもちゃです。初めてこれらで遊んだので難しかったです。また、こどもとグループを作って羽子板をしました。最初はこどもたちからこてんぱんにされて負けるばかりで、バツとして顔にシールを貼られてしまいました。九九の計算では、こどもたちは練習量が多くて、とても速いです。私もこどもの時はもっと速かったですが、今は遅くなり負けてしまいました。休憩時間にはお菓子を食べました。一緒に食べるととてもおいしいです。

「こどもの王様」のような子をはじめ、みんな元気すぎて疲れはてました。それでもこどもたちとの交流は楽しかったです。



下関市立大学 News & Topics

「日本にいながら世界を知ろう!!」
～アイルランドの人間力」に参加して経済学科2年 上西 穂花
(岡山県立倉敷青陵高等学校出身)

新型コロナウイルス感染拡大の影響で予定していた留学が延期になってしまい、少しでも外国の文化や現地の生活を知ることが出来ればと思い、このイベントに参加しました。

講師である藤田需子さんは、自身の生き立ちや、アイルランドでのフォトグラファー生活、哲学など多くのことを語ってくださいました。中でも特に印象に残ったことがグローバル化についての話です。グローバル化とは世界が一体化するということですが、藤田さんは相手の国を知るには自分の国のことをよく知らなければならぬとおっしゃっていました。グローバル化して各国の伝統文化を失うのではなく、尊重し合うことができる本当の「グローバル化」が世界に広がればいいということです。この話を聞いて、私は前向きな考えを得ることができました。

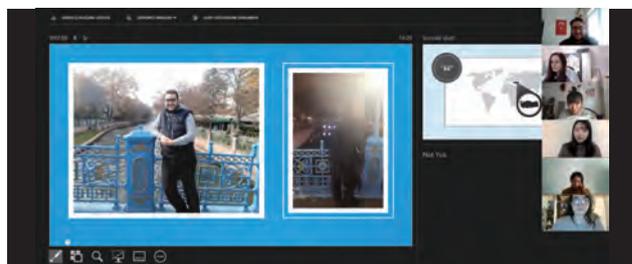
コロナ禍で色々な活動が制限される今ですが、これをチャンスに変え、自国について調べたり、今できることをやってみようと思えました。今後もこのようなイベントがあれば是非参加してみたいです。



トルコ～アジアとヨーロッパの懸け橋～

国際商学科2年 冨村 滯矢
(神戸学院大学附属高等学校出身)

Merhaba! この単語、一見英語のように見えますが実はトルコ語なのです。皆さんはトルコと聞いた際に何を思い浮かべるでしょうか。僕はケバブやカッパドキアなど大半の人が思い浮かべようものばかりです。そんな僕にとって1月15日に行われた「日本にいながら世界を知ろう!! ～トルコから来た僕とオンラインで話しましょう」は興味深いものでした。トルコからの留学生であるアルバイ・トゥンチュさんが出身地であるエスキシェヒルの郷土料理、特産品、美術館などの話をしてくださいました。トルコに対して漠然とした知識しかない僕にとっては見たことのないトルコを体験することができ、貴重な経験となりました。さらにトゥンチュさんは本校の提携校でもあるボアジチ大学における学生生活についても話をしてくださいました。渡航が難しい今、現地のことを知る良い機会になったと思います。また、今回の発表内容の相談に留学生チューターとして乗らせていただいた身としては、トゥンチュさんと参加された皆さんの懸け橋のような存在になれたことを喜ばしく思います。



新春・産官学オンライン講演会を開催して

1月22日(金)に、新春・産官学オンライン講演会テーマ「これからの情報化社会を生きるために～マーケティングリサーチと統計学を例に」を開催しました。コロナ禍ということもあり、Zoomを使用したオンラインでの開催となりました。

開催にあたり、川波洋一学長のあいさつ、前田晋太郎下関市長からビデオメッセージをいただきました。

講演は、GMOリサーチ株式会社の工藤公久氏に講師をお願いし、データサイエンスが使われている具体的なシーンについて、マーケティングリサーチと統計学を例にしながらお話をしていただきました。

参加者は、オンラインでの開催でしたが熱心に聴いていました。講演後、ライブによる質疑応答の時間を設け、学生・教職員・行政職員などからいただいた様々な質問に講師が一つひとつ丁寧に答えてくださり、大変実り多き講演会となりました。

地域共創センターでは、今後更に産官学連携に重点を置き、様々な企画を行っていきます。



私のゼミ

連載企画

ゼミを通じて人のつながりの大切さを学ぶ

国際商学科3年 伊達 成美
(三重県立津東高等学校出身)

私が所属する奥山ゼミは公共政策を主に学ぶゼミです。今年度は新型コロナウイルスによる影響で春学期は主に各自で行うオンラインやZoomの課題が多く、秋学期は課題に加え、月数回の対面授業でした。課題学習では、まだ会ったことがないゼミ生の仲間とグループワークを行いました。オンライン上でのグループワークは初めてで、加えてまだ面識のない相手と作業を行うため少し緊張しました。私たちのグループでは主にZoomやLINEで課題を進めていたのですが、対面と違い返事をすぐに聞くことができなかつたり、考えていることを文字で表すことが難しかったりして大変なこともありました。秋学期の対面授業で対面のありがたさ、楽しさを実感しました。

奥山ゼミは明るく元気な人が多く、授業中も賑やかで面白いゼミです。奥山先生もいつも温かく見守ってくださっています。現在は各自気になることを取り扱った卒論に取り組んでおり、書いて良かったと思える卒論が書けるよう精進してまいります。



下関市立大学News&Topics

著書の出版・受賞を通じて感じたもの

准教授 足立 俊輔

以前、広報で簡単に紹介させていただきましたが、昨年度に出版した『アメリカ病院原価計算』（同文館出版）が日本公認会計士協会・学術賞及び会計理論学会賞を受賞させていただきました。

本書の執筆に至る自身の研究の出発点は、価値概念に基づいた病院経営と原価計算の関係性についてです。これは、アメリカの病院経営では原価計算のデータだけでは立ち行かず、院内の利害関係者が納得できる価値概念を定義することの重要性が注目されていたことが背景にあります。現在のコロナ禍で、医療提供体制を維持しつつ、経済を回復させなければならない社会情勢と状況はよく似ていると思います。

本書を踏まえ、医師の働き方改革の解決策の一つとして取り上げられているタスク・シフティング（医師や看護師の業務を専任スタッフに移管すること）に着目して研究を進めています。コロナ禍で学会等での情報収集が困難な状況になっていますので、有益な情報があれば是非お知らせ下さい。



■コロナ禍における高大連携

新型コロナウイルスの影響により、今年度は高大連携事業の活動が大きく制限されました。夏以降、万全の対策を施した上で論文指導と出張講義については再開しました。高校生にとっても例年以上に大学教育を知る数少ない貴重な機会となり、真剣に受講する姿が印象的でした。

来年度は、事態が好転することを祈るとともに、Zoomを用いた遠隔講義といった今年度からの新しい活動も増やしていきたいと思っています。

2020年度高大連携実施校(2021.2.12現在)

○論文指導

梅光学院高等学校、山口県立下関中等教育学校

○高校訪問(出張講義等) ※遠隔実施→(遠)

愛知県立一宮興道高等学校、愛知県立豊丘高等学校、静岡県立静岡東高等学校、静岡県立島田高等学校(遠)、三重県立津東高等学校、岡山県立岡山芳泉高等学校、岡山県立総社南高等学校、岡山県立津山東高等学校、明誠学院高等学校、広島県立芸芸南高等学校、広島県立廿日市高等学校、下関商業高等学校、山口県立厚狭高等学校、山口県立岩国高等学校、山口県立熊毛南高等学校、山口県立下関西高等学校、山口県立長府高等学校、山口県立萩高等学校、九州国際大学附属高等学校、福岡県立朝倉高等学校(遠)、福岡県立嘉穂高等学校、福岡県立小倉南高等学校(遠)、大分県立臼杵高等学校、大分県立中津北高等学校、熊本県立八代清流高等学校、佐賀県立佐賀北高等学校、長崎県立上五島高等学校(遠)、長崎県立長崎南高等学校(遠)

退任のご挨拶

面白かった市大人生

教授 西田 雅弘



1992年(平成4年)4月の着任から29年にわたってお世話になりました。同じ年に、新学長も含めて12名の新任教員が着任しました。500名への臨時学生定員増にともなう措置でした。いっしょに着任した先生たちは、今ではすでに転出あるいは退任され、私が最後の一人です。在職期間中の心に残ることなどを気ままに書き連ねます。

着任時、『広報』第9号の新任挨拶で、私は市立大学の「柔軟な発想と若々しいパワー」に触れ、「発展途上の市立大学の一員として微力を尽くしたい」と書いています。第1面には「市大新時代の幕開け」が大きく掲げられ、しかも当時唯一のカラー印刷です。学術センターが建設され、厚生会館も竣工したばかりでしたので、「市大はこれからだ」という雰囲気学内にありました。

しかし、教育研究環境は大変でした。図書費以外の研究費はなく、備品等の購入は基本的に個人負担。教育研究環境の改善を第1の目的にした「教員組合」が結成されたのも当然の成り行きでした。結成初年度の組合要求書には、研究費の予算措置のほか、研究室のパソコン・ワープロ配置、クーラーの設置、学外通話の可能な電話などが挙げられています。その後、研究費の予算措置などが実現できたのは、事務局長をはじめとする事務職員のみなさまのおかげです。



「広報」第9号

1998年の『広報』第25号で題字を横書きに変更しました。名誉教授の中山尊先生に揮毫をお願いしました。新題字のウエーブは関門海峡の波をイメージしているとのこと。それならと、予算がない中、せめて題字だけでも海の青に。ちなみに、全ページフルカラーになるのは2004年の第43号からです。

2005年、公立大学協会図書館協議会の総会が下関で開催されることになりました。懇親会担当だった私の最大の悩みは、参加者がフグ刺しとヒレ酒を楽しみにされているはずということでした。予算がない中、全国の方々の期待に応えることができたのは、そのときの事務局長の地元業界人脈のおかげです。

2006年、市立大学は、大学基準協会の審査によって大学基準に適合していると認められ、最初の認証評価を得ました。2003年から作業を進めましたが、初回の事前相談では、暗中模索で準備した「点検評価報告書」を冷たく突き返されました。そのこともあって、まがりなりにも「大学」として認められたことには、隔世の感がありました。

大学生協の理事長としても、新たな挑戦など貴重な経験をしました。「無限責任」を負っていることはあとから知りました。

「発展途上」の市大の推移を目の当たりにしつつ、人生の半分近くを市大で過ごさせていただきました。面白かった市大人生。

つひにゆくみちとはかねてききしかど

きのふけふとはおもはざりしを(在原業平)

2021年度入試結果

11月28日(土)に2021年度学校推薦型選抜・特別選抜(社会人・帰国子女)・第3次編入学試験を、12月19日(土)に外国人留学生選抜・渡日生特別選抜の試験をそれぞれ実施しました。

学科	入試区分	募集人数	志願者数	受験者数	合格者数	実質倍率	
経済学科	学校推薦型選抜	全国	28	75	75	35	2.1
		地域	A	29	37	36	29
	B						
	社会人	2	0	-	-	-	
	帰国子女	2	0	-	-	-	
	渡日生	若干名	0	-	-	-	
	外国人留学生	若干名	8	6	5	1.2	
第3次編入学	8	39	25	9	2.8		
国際商学科	学校推薦型選抜	全国	28	65	65	38	1.7
		地域	A	29	35	35	30
	B						
	社会人	2	0	-	-	-	
	帰国子女	2	0	-	-	-	
	渡日生	若干名	0	-	-	-	
	外国人留学生	若干名	13	11	5	2.2	
第3次編入学	8	36	25	8	3.1		
公共マネジメント学科	学校推薦型選抜	全国	8	28	28	11	2.5
		地域	A	8	16	16	8
	B						
	社会人	1	0	-	-	-	
	帰国子女	1	0	-	-	-	
	渡日生	若干名	0	-	-	-	
	外国人留学生	若干名	2	2	1	2.0	
第3次編入学	4	16	14	4	3.5		

※学校推薦型選抜の合格者数には第2、第3志望学科合格者を含みます。

学生団体新役員

●第17代学友会執行部



会長 吉武 楓
(経済学科3年)

副会長 飯田 哲矢
(経済学科3年)

●第46代体育会



会長 三原 歩
(経済学科3年)

副会長 吉武 楓
(経済学科3年)

●第37代文化会



会長 飯野 凱人
(国際商学科2年)

副会長 打井 晴子
(国際商学科2年)

●第60回大学祭実行委員会



委員長 長田 莉玖
(経済学科2年)

副委員長 飯野 凱人
(国際商学科2年)

行事記録(2020年12月~2021年2月※予定含む)

2020年

- 12月 4日 第1回交通安全講習会
- 7日 市民大学公開講座「西田教授の倫理学ゼミナール(終)」
- 10日 共同自主研究発表会・PBL成果報告会
- 14日 第1回日本にいながら世界を知ろう!! (アイルランド)
- 15日 市民大学公開講座「今こそ知りたい渋沢栄一」
- 19日 外国人留学生選抜
- 21日 第1回リーダーシップトレーニング
- 23日 第2回交通安全講習会
- 26日 冬季休業(~1月3日)
- 29日 学内一斉休業(~1月3日)

2021年

- 1月 4日 授業再開
- 15日 大学入学共通テスト準備(全学休講)
- 第2回日本にいながら世界を知ろう!! (トルコ)
- 16日 大学入学共通テスト(~17日)
- 20日 キャリア講演会
- 22日 新春・産官学オンライン講演会
- 25日 卒業論文提出日(~26日)
- 27日 秋学期定期試験(~2月4日)
- 29日 大学院学位論文提出日
- 2月 3日 就活直前講演会
- 5日 春季休業(~3月31日)
- 山口県国立大オンライン合同企業研究会(~6日)
- 8日 第4回就職ガイダンス
- 10日 第2回リーダーシップトレーニング
- 11日 就活直前セミナー・市大キャリアスタディ
- 25日 一般選抜(前期日程)

MINKENが表彰されました



昨年11月20日、文化会サークル「MINKEN」が、下関市社会福祉協議会より善行表彰を受けました。「MINKEN」は「民話研究会」から発展したサークルで、人形劇や紙芝居、絵本の読み聞かせなどを中心に市内で様々なボランティア活動を継続してきました。その活動が「多年にわたる社会福祉増進のため奉仕活動を行い、市民の模範と認められる団体」として評価されました。

ご寄附・ご寄贈ありがとうございます



卒業生の松本吉弘様より、なすび食堂のお弁当1000食のご支援がありました。



駐広島韓国総領事館、下関韓国教育院と山口韓国青年商工会から、韓国人留学生にマスク等をご寄贈いただきました。

山の田まちづくり協議会様、幡生宮の下町自治会様からのご寄附は、下関市立大学生協の発行する電子マネー「SHIMOCA」などによって学生に給付いたしました。